

鈴木市長の政策公約 進捗管理表

[平成24年3月末現在]

夕張市

① 安心の医療体制をつくります

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
1 必要性の高い診療科目(整形外科や小児科等)を設け、リハビリテーションや気軽に運動ができる新たな市立診療所をつくります。			●	地域医療や市立診療所のあり方、改築の進め方などに関し、医療保健対策協議会(拡大改組)において、H24年度中を目途に幅広く協議検討を行い、その結果を踏まえ、改築の進め方を決定する。	保健福祉課
2 周辺自治体と連携し、安心・安全の救急医療体制を構築します。			●	広域連携体制の整備に向け、「南空知自治体病院等広域化・連携検討会議」において、関係町と検討を進めていく。	保健福祉課
3 高齢者向けの筋力トレーニング教室などを実施し、元気な高齢者を支援します。			●	ゆうばり貯筋体操を実施済。引き続き、筋力アップにつながるメニューである「ゆうばり貯筋体操」を広く市民に浸透させながら、地域でリーダーとなり得る人材の養成を行う。	保健福祉課
4 小学校入学前の乳幼児の医療費を無料化します。			●	無料化の実現に向け、現在、道との協議を進めている。	市民課
5 国民健康保険の健康診断を無料化します。			●	平成23年度から無料化を実施済。引き続き、夕張市国民健康保険運営協議会の合意のもと、無料化を継続していく。	市民課

未着手 0

着手 3

達成済 2

② 除雪などの生活負担を軽減します

	公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
6	排雪回数を増やすことなど、「市民にやさしい除雪」を実現します。		●		毎年、冬期前に雪害対策協議会を開催し、国道、道道、市道の除雪及び排雪計画について各町内会代表と協議を行い、改善に努めながら冬期除雪を行っていく。	建設課
7	雪捨て場を地域ごとに整備します。		●		市営住宅敷地については、住宅除却後の跡地を雪捨て場として利用されるよう進めていく。	建設課
8	新たな独居高齢者向けの住宅には、24時間365日の安全・安心を提供する「緊急通報システム」を整備します。		●		これまでと同様、独居高齢者の方の安全・安心を図るため、申請に基づき整備を進めていく。	保健福祉課
9	バスとJRを有機的に結びつけ、交通の利便性を高めます。		●		今後、関係機関などによる協議会を組織化し、交通の利便性を高めるための調査検討を行う。	まちづくり企画室
10	DMVの日本初の営業運転も積極的に誘致します。		●		引き続き、積極的に誘致活動を進めていく。	まちづくり企画室

未着手 0

着手 4

達成済 1

③ 夕張を再生します

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
11 必要な事業の実施と再生計画の期間短縮に向け、日本一の若さと行動力で国や道とたたかいます。		●		本市における自助努力を基本としつつ、再生計画の期間短縮に向けた取組に対する支援を国や道に働きかけていく。 国・道・市による三者協議により、本市が直面している課題等について、具体的な協議を行う。	財務課
12 各地域定例で行う「市長と話そう会」や「ゆうばり再生市民会議」への参加を通じて、市民の声を絶えず聞き、国や道への働きかけの武器とします。			●	「ゆうばり再生市民会議」の自主的な活動を尊重しつつ、その活動成果を行政施策に反映できるように努めていく。 行政に対する期待や意見・提言など、市民の声を市長が直接伺い、市政に活かしていくため、「市長と話そう会」を継続実施していく。	まちづくり企画室
13 市職員の「一人一活動」を通して夕張再生の力となる地域の活動を充実させます。		●		地域担当職員制度を通じて、職務として、きめ細かな市民ニーズの把握を行い、地域活動の活発化を図っていく。	まちづくり企画室

未着手 0

着手 2

達成済 1

④ 夕張と東京をつなぎます

	公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
14	東京など首都圏の経済界と連携して、夕張メロンの販路を拡大し、基幹産業である農業の振興を図ります。		●		都庁夕張物産展で夕張メロンの販売を実施済。夕張メロンの生産基盤の強化に努めるとともに、そのブランド価値を活かし、首都圏を中心とした「市長のトップセールス」を継続的に実施し、販路拡大に積極的に取り組んでいく。	産業課
15	夕張ブランドの全国化・国際化のため、頑張る企業・商店は市長自ら積極的にセールスします。		●		市内企業等の商品のトップセールス活動を実施済。引き続き、夕張再生に寄与する企業・商店の取組について、市長自ら積極的にセールス活動を行っていく。	産業課
16	現在、地元企業で働いている人を大切にしながら、首都圏の経済界との繋がりを生かし、企業誘致を図ります。		●		<p>本市における企業誘致活動は、三笠市、岩見沢市、中小企業基盤整備機構との共同による『南そらち企業誘致連絡会』の枠組みと首都圏の経済界との繋がりを通じて実施。今後も中小企業基盤整備機構との連携や「市長のトップセールス」などを行いながら、企業誘致を進めていく。</p> <p>[平成24年3月] 緑陽団地に千歳市と東京都から2社の企業が進出</p>	産業課

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
17 東京の子どもたちに夕張を体験してもらい、未来の夕張応援隊を育成します。		●		東京の高校生の修学旅行の受入は行っているが、東京都との自治体間連携により、東京都の高校生などの夕張体験を推進していく。	まちづくり企画室

未着手 0

着手 3

達成済 1

⑤ 元気な市役所をつくります

	公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
18	「前例主義」から脱却し、常に「できる」を目指す市役所をつくります。	●			行政サービスの改善に努め、市民ニーズを大事にした行政運営を進めていく。 また、「できない」ものは、その理由を明確にし、市民への説明責任を果たしていく。	まちづくり企画室
19	市長の政策を実現するため、「まちづくり企画室」を設置します。			●	平成23年7月に設置済	総務課
20	グループ毎に1年間の仕事の目標を設定し、その評価と情報公開を行います。	●			係毎の業務目標を把握できるよう、今後、具体的に検討を進めていく。	総務課
21	徹底した市職員の意識改革を進め、頑張る職員を評価するため、成績主義制度を導入します。	●			平成26年度末までに制度を導入できるよう、今後検討を進めていく。	総務課
22	地域担当職員制度を導入して地域の課題を把握し解決します。		●		H24.1からモデル地区(2地域)を設定し、制度を試行。	まちづくり企画室

未着手 3

着手 1

達成済 1

⑥ その他着実に進める政策メニュー

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
23 廃校や空き住宅などの市有財産を積極的に開放し、企業や施設・専修学校誘致などを実現して雇用の場を作り出します。		●		閉校になった学校施設の有効活用に向け、PR活動を強化している。現在、団体等から廃校舎の利活用の提案を受けており、有効活用の具体化を検討している。	まちづくり企画室
24 夕張の様々な観光資源を国内外に宣伝し、多くの観光客が訪れることで、地域がうるおう仕組みをつくります。		●		観光パンフレットを十分に増刷できないなど、観光予算の確保が極めて厳しい状況にあるが、自然、文化・歴史、食材、グルメ情報など、夕張の特性や資源を活かしながら、広域観光に取り組んでいく。	産業課
25 地元企業と連携し、お年寄りや障害のある方の雇用の場を増やします。		●		地元企業に高齢者・障がい者の雇用を働きかけるとともに、夕張市シルバー人材センターの運営支援を行い、高齢者の雇用を図る。	産業課
26 進出企業の悩みごとを把握し解決するため、担当職員の配置など必要な支援を行います。		●		職員が急激に減少する中で、進出企業への定期的訪問に人員を割くことが困難な状況にあるが、今後、商工会議所と連携し、進出企業へのフォローアップを行っていきたい。	産業課
27 国や道の事業などを活用して、雇用の場の確保に努めます。		●		国や道からの情報収集を積極的に行い、緊急雇用創出関連事業を活用し、雇用の場の確保に努めていく。	産業課

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
28 地域でできる仕事を増やし、地元が仕事をする事で地域活性化や人材の育成・定着を図ります。	●			トップセールスなどにより、企業誘致を進めていくほか、市内の住宅事情を改善し、生産年齢層の市内定着を図っていく。	まちづくり 企画室
29 様々な業種と連携し、年間通しての雇用の場を確保します。			●	<p>試験的に募集した農作業従事者の冬期間の雇用確保に努めた結果、地元企業での勤務や除雪作業など、通年雇用を確保することができた。</p> <p>平成24年度については、H24.2.7から農作業従事者を募集中。</p> <p>今後は、昨年度と同様に地元企業と連携を図り、年間を通じた雇用の確保を図る。</p>	産業課
30 地域の商工業者に対して、緊急融資や設備投資支援などの各種制度を積極的に紹介します。		●		現在、地元商工業者からの設備投資に係る市条例の適用などの相談を受けた際は、随時対応を行っているが、引き続き、地元企業からの融資や支援などの相談に迅速に対応していく。	産業課
31 新たに起業を目指す若者をしっかりとサポートし、定着を図ります。	●			<p>起業に向けての側面支援や起業後のPR活動を積極的に行う。</p> <p>市への相談や情報提供がある場合には、必要に応じて、商工会議所と連携した対応を進めていく。</p>	まちづくり 企画室

公約の内容	未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
32 子どもたちが勉強や社会教育、地域スポーツなどを通して、学力・体力の向上が図られる夕張ならではの教育環境を充実させます。		●		夕張ならではの新しい学校づくりを行うため、「夕張市学校支援地域教育協議会」、「夕張市小・中学校サポート会議」、「夕張市学校連携協議会」、「夕張市特別支援教育連携協議会」、「夕張市通学方法等検討委員会」を設置した。また、中学校の学習環境充実に向け、デジタル教材を活用した授業実践に取り組むとともに、小学校の普通学級において特別な支援を要する児童をサポートするため、特別支援教育支援員を配置した。	教育課
33 東京の大学や学生ボランティアと連携し、小中高生対象のインターネットを活用した土曜補習講座(仮称)を開設します。		●		平成25年度に小・中学校児童生徒用PCを更新予定であり、ICT環境が整備されるまでの間、法政大学の協力により、市内児童生徒と、学生が直接ふれあい、現環境下で実施可能な学習支援策を実施していく。	教育課
34 市営住宅の空き家などを活用し、親・子・孫の3世代が交流し、支え合える場所をつくります。		●		地域での三世代交流や支え合いの場の創出に向け、市営住宅団地内の空戸の有効活用を検討する。	まちづくり 企画室
35 これからのまちづくり構想には、全ての分野で女性の視点を取り入れます。		●		地域おこし、まちづくり、観光、環境などの分野への参画を中心として、政策・方針決定過程への女性の参画を拡大していく。	まちづくり 企画室

公約の内容		未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
36	子育てママが安心して働くことのできる育児サポートを充実させます。		●		乳幼児健診の無料化(0~3歳児がいる世帯を対象)や育児教室を無料実施(妊婦から4歳の児童がいる世帯を対象)共働き家庭の児童が通う学童クラブを2箇所設置している。	保健福祉課
37	市内の防災体制を見直し、いざというときの災害に備えます。		●		災害時の物資供給や災害復旧に係る協定を数社と締結済。 現在、夕張市災害時要援護者避難支援要綱の作成に向けた検討を進めている。	消防
38	公営のみならず民間や社会福祉法人と連携して、高齢者や障害者の生活に優しい住宅の整備を進め、ケア付・見守り機能付住宅の拡充を図ります。		●		平成23年度中に高齢者向けの住宅整備及び障害者のグループホームの整備に向け、関係者による協議会を設置する。	保健福祉課
39	住民の誇りや生活を最大限に尊重しながら、将来に向けて都市機能の再編・集約化を検討します。		●		H22年度から策定委員会を設置し、都市計画マスタープラン制度を活用し、まちづくりの指針となる「まちづくりマスタープラン」を策定した。	建設課

公約の内容		未着手	着手	達成済	実施(推進)状況等	主管課
40	市民の健康意識を高め、地元企業と連携して定期健診率をUPします。		●		企業の健診実施状況について実態を把握し、健診の活用、無料クーポンの制度について、引き続き、周知を図る。	保健福祉課
41	子どもたちの見守り機能(児童館や図書コーナー)の充実を図ります。	●			今後、三世代交流事業の取組と連携し、児童館や図書コーナーの機能の設置について、検討する。	保健福祉課

未着手 7

着手 11

達成済 1

全体の進捗状況

未着手

10

(24%)

着手

24

(59%)

達成済

7

(17%)